

給食に思いを込めて――

ちょうりじょうゆうびん 12月の予定献立表

ーおらほの食材ー

米・小松菜・キャベツ・ねぎ・ごぼう・人参・大根・白菜・大豆・打ち豆・あずき・おみ漬け・納豆など

日	曜日	料理名
1	月	ごはん・牛乳・中華丼・焼きぎょうざ・キャベツの塩昆布あえ・白鷹のりんご
2	火	ごはん・牛乳・鶏肉のレモン漬け・大豆の五目みそ炒め・小松菜としめじのみそしる・カルシウムヨーグルト（中のみ）
3	水	やまこめもっちりコッペパン・牛乳・ウンナーケチャップソースかけ・サクサクごぼうのフレンチサラダ・白菜の米粉シチュー
4	木	ごはん・牛乳・さばの和風カレー煮・ツナとほうれん草のごまサラダ・なめこのみそしる
5	金	【東根小バイキング給食】ごはん・牛乳・かぼちゃチーズフライ・ひやしの・大根と鳥ひき肉のとろみスープ・のり佃煮
8	月	ごはん・牛乳・白身魚フライ・磯香和え・とうふと春雨のスープ・ベビーチーズ（中のみ）
9	火	ごはん・牛乳・富岡義勇のさけ大根・じゃこと白菜のおひたし・あさりのみそしる・ヨーグルト
10	水	食パン・牛乳・バター香るツナサンド・チーズ入りフレンチサラダ・ミネストローネ・オレンジ
11	木	ごはん・牛乳・厚焼き玉子・切干大根煮・どさんこしる・白鷹産大豆の納豆
12	金	【東根小リクエスト献立】ごはん・牛乳・鳥のからあげ・海藻サラダ・ワンタンスープ・お米のタルト
15	月	かきあげうどん・牛乳・白鷹産大豆のツナサラダ・アセロラゼリー

今年も JA 山形おきたま農政対策白鷹地区本部さまより県産雪若丸の新米 80kg をご寄付いただきました。地域の皆さまのご協力に心より感謝申し上げます。雪若丸はカレーとの相性も抜群とのことで、18日に「県産カツカレー」でいただきます。

2日の「大豆の五目炒め」、22日の「小豆かぼちゃ」に興味を持ってもらうために、栄養教諭から子どもたちへ「クイズの挑戦状」を出そうと思っています。五目炒めに使われている食材の数や、小豆かぼちゃと冬至にまつわることをクイズにする予定です。

日	曜日	料理名
16	火	ごはん・牛乳・さわらの西京焼き・カミカミサラダ・白鷹産里のものどんじる・ぶりかけ
17	水	やまこめもっちりコッペパン・牛乳・もがみどりのフライドチキン・キヤロットサラダ・ジュリアンヌープ・セレクトデザート
18	木	【白鷹産雪若丸給食】雪若丸ごはん・牛乳・県産カツカレー・県産フルーツヨーグルト
19	金	【鮎貝小バイキング給食】ごはん・牛乳・根菜入り平つくね・白菜と厚揚げのうま煮・ほうれん草ととうふのみそしる・青のり小魚（中のみ）
22	月	【冬至献立】ごはん・牛乳・鶏肉のごまごま焼き・白鷹のおみづけ（スルメ除去）・高野豆腐と小松菜のみそしる・あづきかぼちゃ
23	火	ごはん・牛乳・カツオカツ・小松菜のごま和え・冬野菜と鳥だんごのスープ・ぶりかけ（中のみ）
24	水	食パン・牛乳・カニ入りクリーミィコロッケ・マカロニサラダ・華風コーンスープ・ファイバージャムブルーベリー
25	木	ごはん・牛乳・ハムチーズフライ・春雨のごま炒め・きのことたまごのスープ

※材料の都合により、献立を変更する場合があります。

町報川柳 —葉—

朝食後茶葉の香りと虫の声

横浜市 大滝 正信

無邪気で四つ葉のクローバー探した日
月一の葉書に川柳里つなぐ

月一の葉書に川柳里つなぐ

坂戸市 安達 功

記念の碑草の葉隠れオラが村

菖蒲 小関 弘

身を守り葉に付く虫も葉の色に
落葉踏みそぞろ歩きもおつなもの

横浜市 小形 聰明

「菜つ葉食え」父の口ぐせ健康家族

荒砥乙 木口 とよ

紅葉が深まり心人恋し

浦安市 鷹山 悠介

四十度百葉箱も汗をかき

浅立 梅津美千子

残暑から紅葉見たか冬じたく

十王 五十峯 隆

クマ騒動葉音に振りむき畑仕事

佐野原 竹田 正子

何もない朝のみぞ汁だいこんつ葉

高岡 安部 健一

葉っぱ達やつと色づき秋來たる

高玉 橋本つね子

ほめ言葉その気にさせる友がいる

高玉 朝子

猛暑にて一足先に舞う落ち葉

高橋 朝子

蚕の木蚕の残葉残したい

山口 渡部喜美子

朝日が出た葉に付いて露がキラリ眩しく

十王 松田 久一

衣更え山々負けず錦織り

箕和田 土屋 平敏

秋深き落ち葉集めて芋アブリ

畔藤 安達 次男

次回「忘」十二月二十五日まで／「窓」一月二十五日まで（※作品には、ふりがなを振ってください）
白鷹町大字荒砥甲八三三番地 白鷹町役場企画政策課情報係 宛

雪に負けない体づくりと企画展示のご案内

白 鷹町に移住して二度目の冬を迎えました。昨年は、これまでにないほどの積雪を経験しました。毎朝の雪かきで体中が筋肉痛になりましたが、そんな雪に負けない体力をつけて、万全の態勢で雪かきに備えたいと思っていました。

さて、最近の活動についてですが、10月はよつばこども園と荒砥小学校5年生の皆さんに、歴史民俗資料館で昔の脱穀作業について案内をしました。皆さん田植えと稻刈りを体験していましたので、その後に行う脱穀作業で「千齒こぎ」と「足踏み脱穀機」という民具を使うことを説明しました。皆さん覚えてくれましたか？そして、11月は、12月12日（金）から開催している「団扇でめぐる荒砥・鮎貝の商店」の展示準備を

た。 昨年は、これまでにないほどの積雪を経験しました。毎朝の雪かきで体中が筋肉痛になりましたが、そんな雪に負けない体力をつけて、万全の態勢で雪かきに備えたいと思っていました。



展示準備にあたり、団扇に商店名が印字されていて現在も営業されているお店へ、聞き込み取材をお願いしました。突然のお願いにもかかわらず、お店の歴史や創業に関する貴重なお話を快くお聞かせいただき、本当にありがとうございました。こちらの展示は3月22日（日）まで開催しています。団扇がなくて地図上にある商店での思い出やエピソードなどありましたら、ぜひ教えていただけます！

あゆみしる
白鷹町歴史民俗資料館

物語 つむぐ みんなで

白鷹町大字十王
2558番地1
☎ 88-7160
開館日：金・土・日
時 間：9時～17時

企画展開催中／年末年始の休館について

企画展「団扇でめぐる荒砥・鮎貝の商店」を開催中です。

現在も続くお店、もう閉店してしまった懐かしい店の団扇を、昭和56年の地図とともに展示しています。また、聞き取り調査による各商店の歴史を紹介します。時代、町並みの変化をお楽しみください。



団扇：橋本履物店

◆企画展「団扇でめぐる荒砥・鮎貝の商店」

期 間：令和8年3月22日（日）まで

観覧料：一般 200円、中学生以下無料、団体（10人以上）100円

共 催：白鷹町地域おこし協力隊 工藤千尋、白鷹町歴史民俗資料館

◆年末年始の休館について

年末年始は休館します。ご来館の際はご注意ください。

12/26（金）	12/27（土）～1/8（木）	1/9（金）
開 館	休 館	開 館